

## 第 6 節

2. 4GHz 超 2. 7GHz 以下

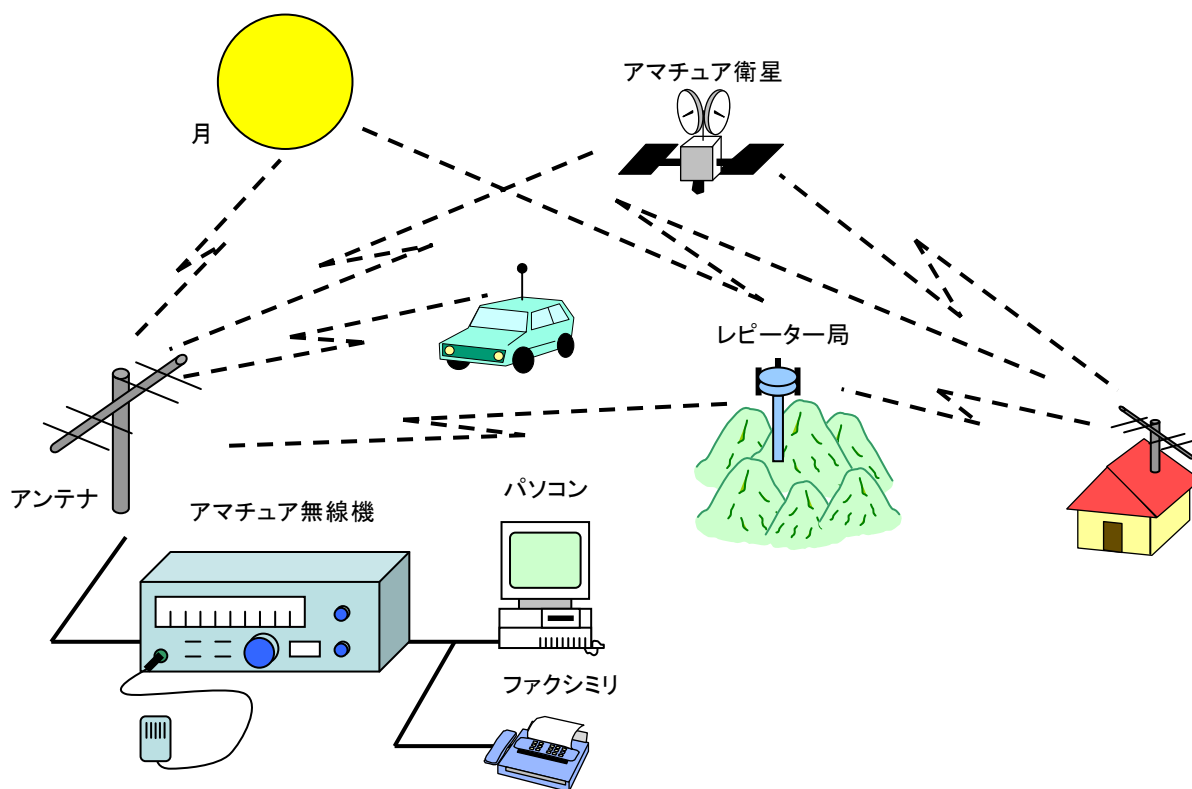


## § 6-6-1 2.4GHz 帯アマチュア無線

### (1) システムの概要

アマチュア局とは、金銭上の利益のためでなく、専ら個人的な無線通信技術の興味によって自己訓練、通信及び技術的研究の業務を行う者が開設する無線局である。2.4GHz 帯の周波数を使用し、テレビジョン通信、人工衛星を利用して行う通信、中継無線局（レピータ）を通じて行う通信及び各種実験・研究の通信等に用いられている。

### (2) システムの構成イメージ

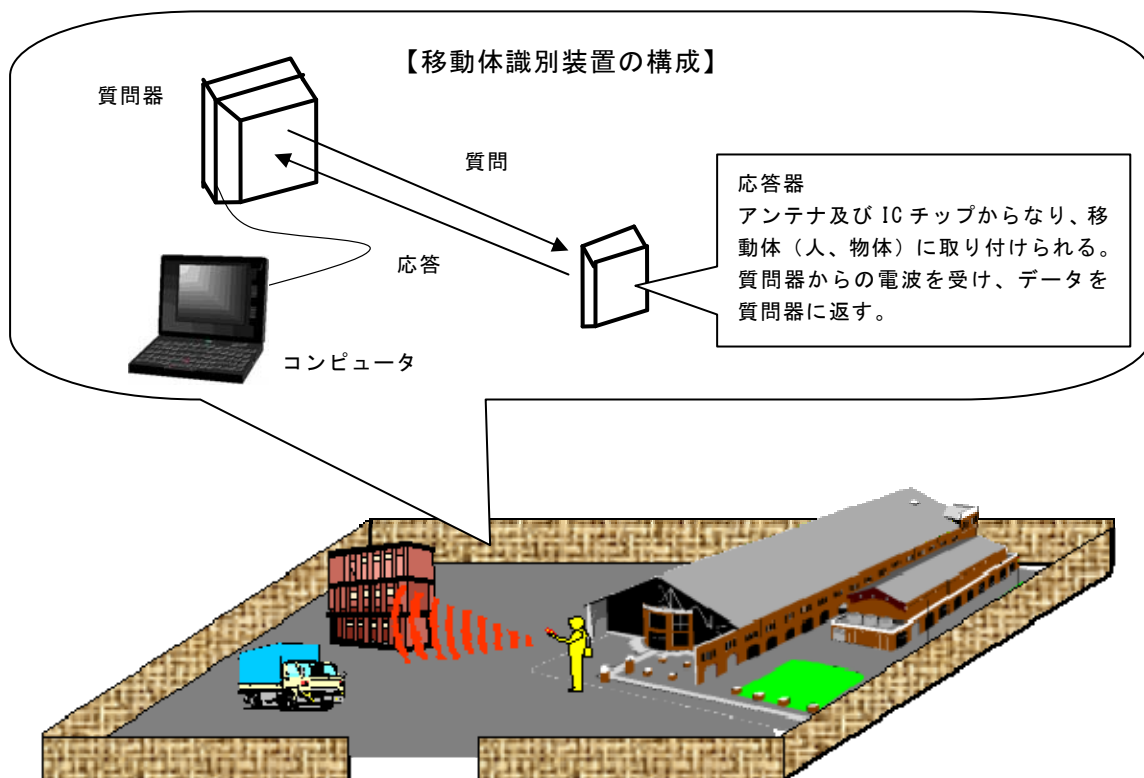


## § 6-6-2 移動体識別（構内無線局及び特定小電力無線局）

### （1）システムの概要

本システムは、ICチップとアンテナから構成され、同一構内において電波により離れた場所からのデータの読み書き、同時複数認識が実現可能なシステムである。なお、比較的狭いエリアをカバー可能な免許不要局（空中線電力10mW以下）及び比較的広いエリアをカバー可能な構内無線局（空中線電力300mW以下）の2種類がある。

### （2）システムの構成イメージ

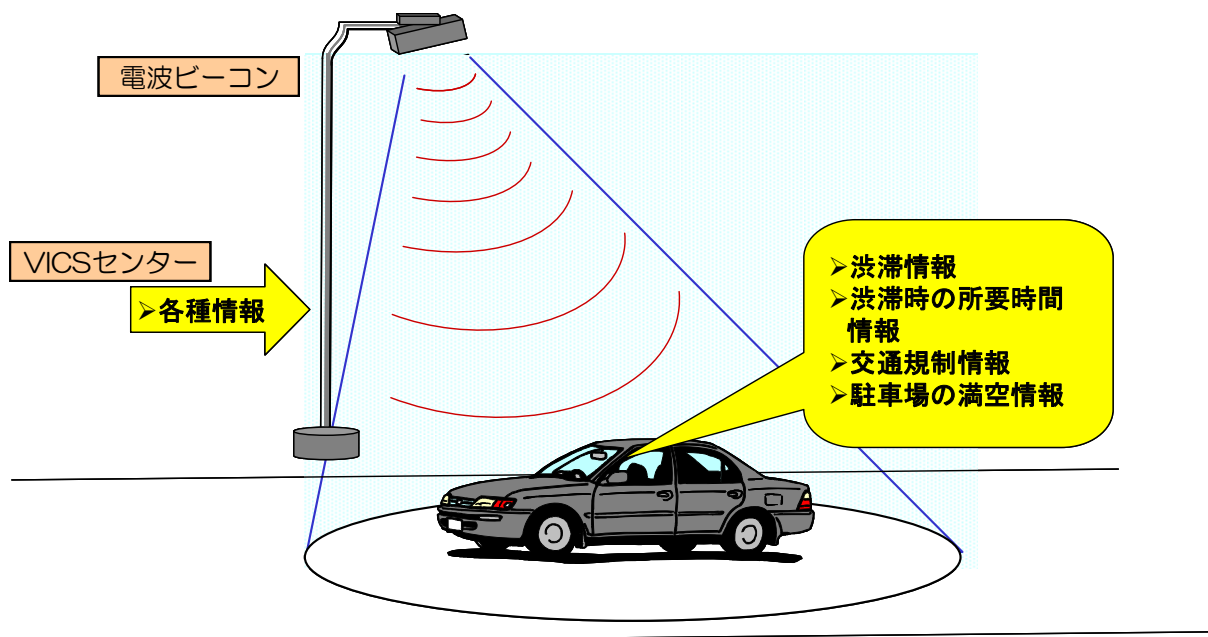


### § 6-6-3 道路交通情報通信システム (VICS ビーコン)

#### (1) システムの概要

本システムは、渋滞情報などの道路交通情報を、電波ビーコンなどを利用してリアルタイムにドライバーに提供するシステムである。平成 8 年 4 月からサービスが開始されている。

#### (2) システムの構成イメージ

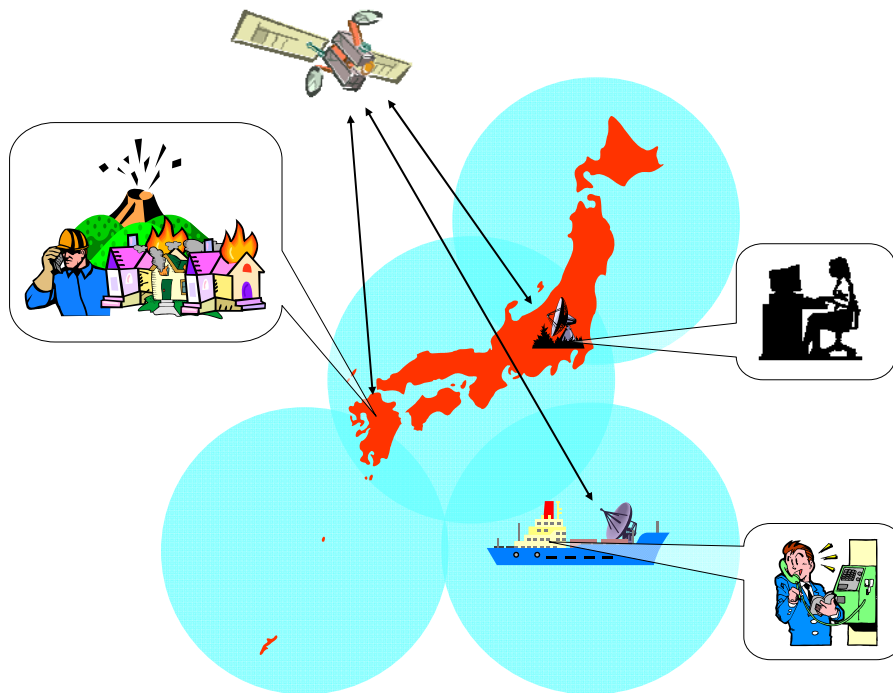


#### § 6-6-4 N-STAR 衛星移動通信システム

##### (1) システムの概要

本システムは、Sバンドの静止軌道衛星を使用した日本国内向けの移動体通信システムであり、陸上移動体及び船舶に対して音声、FAX等のサービスを提供している。アップリンクは2.6GHz帯(2,660MHzを超え2,690MHz以下)及びダウンリンクは2.5GHz帯(2,505MHzを超え2,535MHz以下)の周波数帯を利用している。

##### (2) システムの構成イメージ

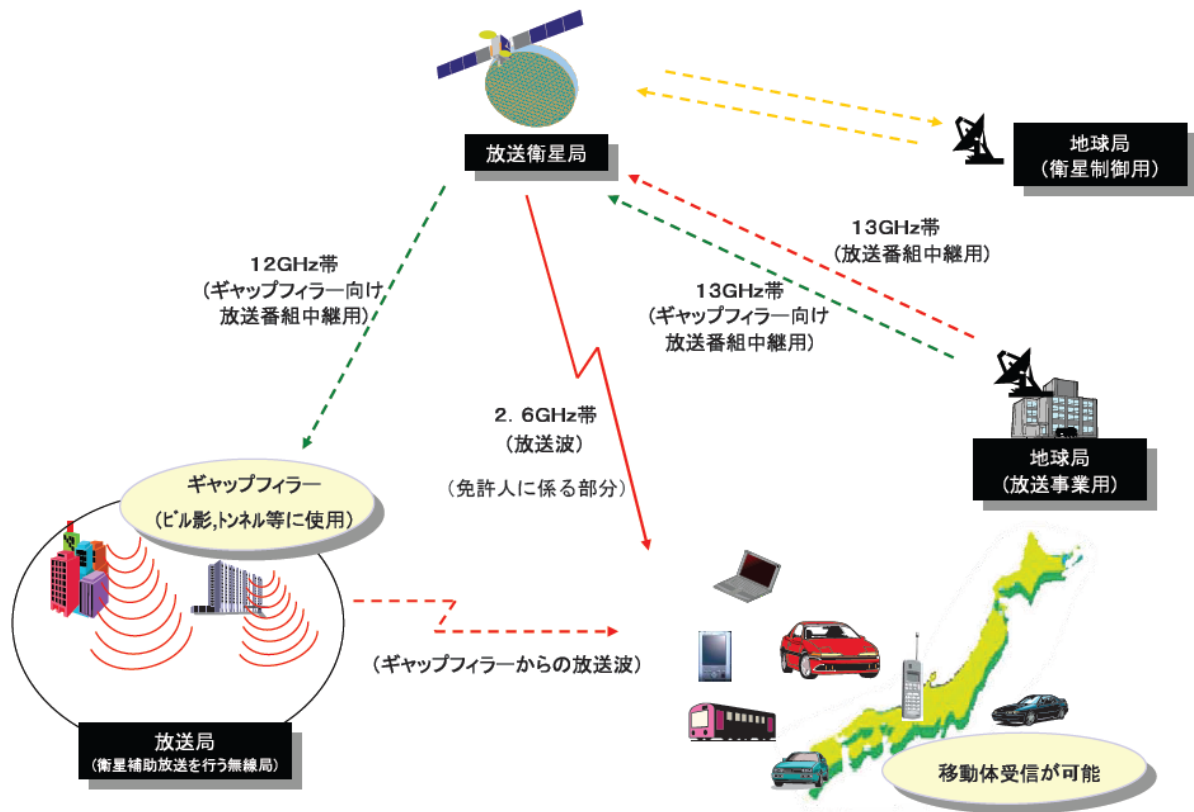


§ 6-6-5 S 帯衛星音声放送

(1) システムの概要

本システムは、BS 放送事業者が放送衛星を用いて BS デジタル音声放送を行うシステムであり、移動体に対しデジタル音声放送（簡易動画含む）サービスを行っている。

(2) システムの構成イメージ



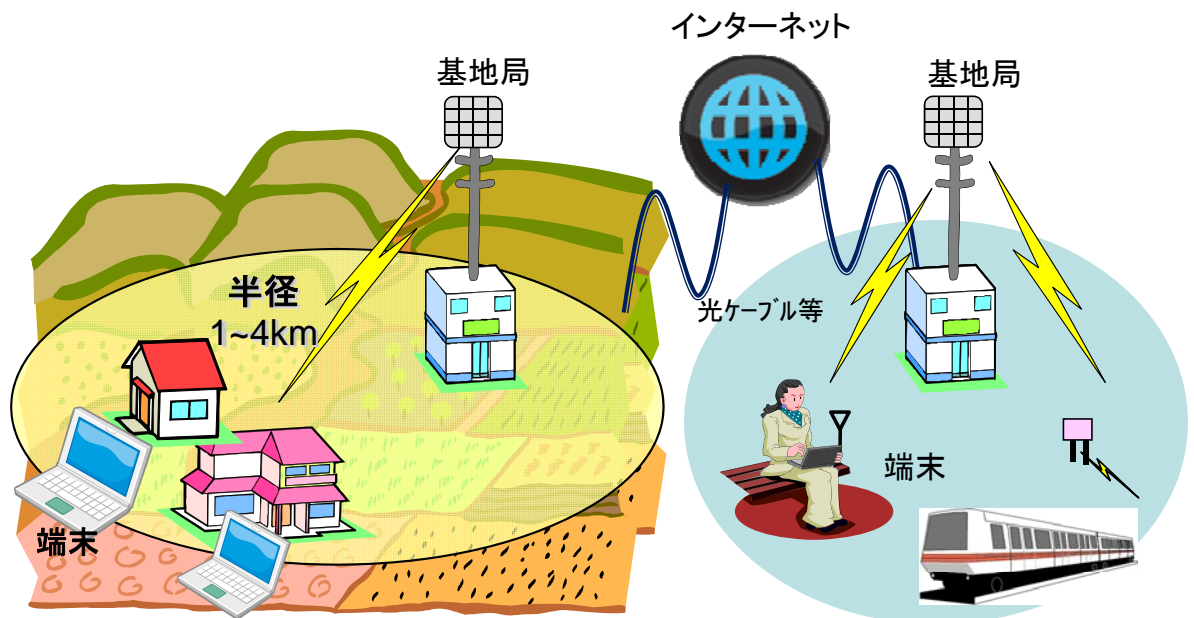
## § 6-6-6 広帯域移動無線アクセスシステム

### (1) システムの概要

本システムは、20Mbps から 40Mbps 程度以上の伝送速度を有するブロードバンド市システムである。使用周波数については、移動通信（全国展開）用に 2545-2575MHz（30MHz 幅）及び 2595-2625MHz（30MHz 幅）が、各地域用（地域 WiMAX）として 2575-2595MHz のうちガードバンドを除く 10MHz 幅が割当てられている。

移動通信システムの高度化のニーズを踏まえ、小電力レピータの導入や 100Mbps 程度の高速サービスの提供を可能にするための高度化等を行っている。

### (2) システムの構成イメージ





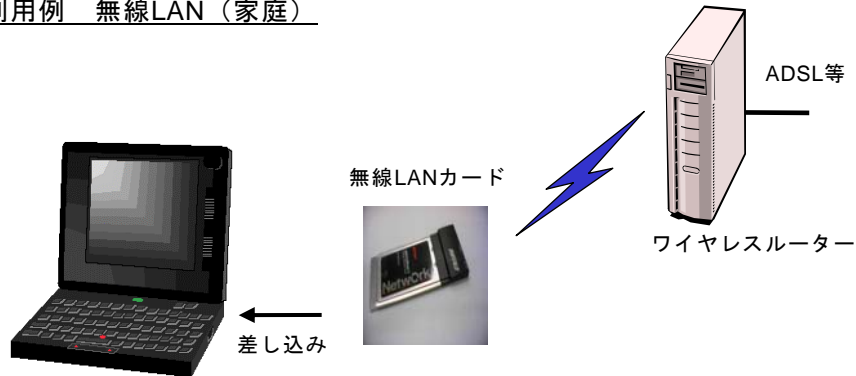
## § 6-6-7 2.4GHz 帯小電力データ通信システム

### (1) システムの概要

本システムは、国際的に決められた ISM バンド（産業科学医療用機器のためのバンド）を利用するため、これらの機器からの干渉を容認することが前提で、近年急速に普及が進んでいる無線 LAN（Bluetooth を含む）など、主にデータ伝送を目的とした免許不要で使用されるシステムである。

### (2) システムの構成イメージ

#### 利用例 無線LAN（家庭）



## § 6-6-8 2. 69GHz 帯電波天文

### (1) システムの概要

本システムは、宇宙から発する電波の受信を基礎とする天文学のための当該電波の受信の業務の用に供する受信設備である。本受信設備は、全国各地の国立天文台等に設置され、星間物質の発見やブラックホール存在の証明など数々の研究に用いられており、電波天文は今後も保護される必要がある。

### (2) システムの構成イメージ

